

明るい団地は  
あいさつから

自治会事務所 13時～17時(金・日・祝休み)  
TEL:3636-6470 FAX:3636-6479  
ホームページ: http://www.6-dan.com

公団大島六丁目団地自治会

# みんなの会報

人がみんなのために  
みんなが一人のために

発行 公団大島六丁目団地自治会  
編集 広報部・事務局



## TO君を救う募金へのご協力に感謝します

六丁目団地自治会は、難病の「TOくんを救う会」を応援して、団地居住者のみなさまに、団地まつりの中での募金を呼びかけました。まつりの29・30日の両日、受付に募金箱を設置。居住者の皆様からの募金は5万2千円となりました。ご協力ありがとうございました。

### 二大中の生徒会、PTAが募金活動

団地まつりの29日、二大中学生徒会の皆さんが、TO君を救う募金活動を行いました。先生や保護者も加わり、中央広場入り口で、2時間にわたって訴えました。30日は、二大中PTAの役員の皆さんを中心に、OBも応援に来て、1時間余りの募金活動を行いました。「団地の皆さんは本当に温かい。街頭募金とまったく雰囲気が違う」と山本校長先生も語るように、皆様の協力で、29日は14万円、30日は7万円の募金が寄せられたそうです。



納涼団地まつりのお神輿

## 第36回納涼団地まつり 高橋久美子実行委員長に聞く

### 36回目の団地まつりいかがでしたか?

居住者の皆様には大きなご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。祭り開催中、大きな事故も起こらず、無事に終わることができました。自治会の役員はじめ何時も快く協力してくださる各サークル、ボランティア、二大中およびPTA、それに近隣自治会、町会、その他多くの方たちのお力添えによるものと感謝しております。盆踊りを踊る人、見る人、それぞれの輪ができていたように思います。とくに今年には小さなお子さんの姿が多いと感じました。また、祭りを通して顔見知りが増えたといううれしい話を聞くことができました。

### 36回をふりかえっていかがですか?

六丁目団地で生まれた育った子どもたちが父

親母親になって自分たちの子どもにこの祭りを見せたい、また、いつもは会えない家族が祭りには帰ってくるという話を多く聞きました。うれしいうれしい限りです。そうした気持ちがあつたから36年も続いて、「ふるさとの祭り」となってきたと思います。

### 喫煙場所など、毎年工夫をこらしていますね。

祭りをいっしょにつくりあげるボランティアをよびかけ、多くの方が協力をしてくださりました。ゴミの分別回収も3年目になりましたが、「混ぜればゴミ、分ければ資源」という考えで、夜店の方もふくめて多くの方に協力をいただいています。ずいぶん定着してきました。そして、ことし初めて喫煙場所を設置しました。これは子どもたちの訴えがきっかけでした。「この団地は

タバコのポイ捨てが多い」「歩きタバコは子どもの顔に当たって危険」という声がありました。喫煙所設置の効果も大きかったと思います。

### これからの進化し続けたいと思います。来年の予定は、いつ頃でしょうか。

亀出神社のお祭りが二年に一度、8月初め



子供山車、320人長蛇の行列

### 知りたいことに



お答えします

#### Q: 自治会で、車椅子を貸し出ししていますか?

A: お貸ししています。条件は、会員証の提示と。1日あたり、50円です。自治会事務所か、棟代表者に申し込んで下さい。

#### Q: 住宅修繕の自己負担区分を、教えてください。

A: 都市機構との賃貸借契約書に、甲と乙の住宅修繕負担区分が細かく明文化されています。しかし、経年劣化による処は、個々の事例に若干相違がありますから「管理サービス事務所」に相談して下さい。都市機構の「管理サービス事務所・3号棟」の電話は、3685-7664。なお、水・日、祝日は休みです。  
※事務所が休日の場合で、葬儀など緊急の「集会所」申し込みは、内山連絡員(6-348)又は永井連絡員(6-315)へ。  
※さらに、夜間・休日の水漏れ等、困った時の、「JS緊急事故時間外受付センター」の電話は0570-002-004 または、048-839-0901へ。(土、日、祝日も24時間受付)

## 総合防災訓練を11月12日(日)に行います!!

わたしも、あなたも、全員参加!!



### 昔の広報紙ありませんか?

自治会35周年記念で広報紙の保存版を作成します。創刊号から107号までの広報紙を探しています。お持ちの方は自治会事務所までご連絡下さい。



常盤の芭蕉像

◆芭蕉は「野ざらしを心に風のしむ身かな」と詠みわずかず十七文字の中に、禅的な人生観をこめ、生活と芸術の一致するものを歌いあげ、以来さらに十年、「旅に病んで夢は枯野をかけめぐる」の句を辞世として没するまで、俳諧一筋の道を歩んで、日本人の詩の心を育くんだ。◆江戸城無血明け渡しをやり明治維新の完遂の縁の下の支えに徹した勝海舟は、「行蔵(出処進退)は我に存す、毀譽は他人の主張、我に与からず、我に閑せず」と批判を超越して時代をみていた。◆つかむべきことは、一つのことに取り組み、心眼、活眼をもって、自己の存在を延長して大所高所、全体をみることの意義の大きいことだ。たとえ、職場の一隅にいたとしても、主流から離れた傍流にいたとしても、見る目、見通す目、考える態度、判断力があるならば、その立場を組織の中で生かすことができるのだ。一つの仕事に二年、三年、いや五年、十年携わっていたとしても、価値のあるなにかを、掴みとることが出来るならば、一生黒子に徹するの立派な人生。

### やまびこ

◆芭蕉は「野ざらしを心に風のしむ身かな」と詠みわずかず十七文字の中に、禅的な人生観をこめ、生活と芸術の一致するものを歌いあげ、以来さらに十年、「旅に病んで夢は枯野をかけめぐる」の句を辞世として没するまで、俳諧一筋の道を歩んで、日本人の詩の心を育くんだ。◆江戸城無血明け渡しをやり明治維新の完遂の縁の下の支えに徹した勝海舟は、「行蔵(出処進退)は我に存す、毀譽は他人の主張、我に与からず、我に閑せず」と批判を超越して時代をみていた。◆つかむべきことは、一つのことに取り組み、心眼、活眼をもって、自己の存在を延長して大所高所、全体をみることの意義の大きいことだ。たとえ、職場の一隅にいたとしても、主流から離れた傍流にいたとしても、見る目、見通す目、考える態度、判断力があるならば、その立場を組織の中で生かすことができるのだ。一つの仕事に二年、三年、いや五年、十年携わっていたとしても、価値のあるなにかを、掴みとることが出来るならば、一生黒子に徹するの立派な人生。

第36回納涼団地まつり・一言  
実行委員会での声を拾いました。

◎土曜日の子どもの山車、子どもの神輿とも人が多く、子どもが増えてきたなあと感じた。若いお父さんやお母さんも多く、にぎやかだった。

◎少し軽い大人神輿にして、保育園の先生やお母さんにも担いでいただいた。軽めでよいか、もう少し重いものにするか、そこが悩みどころだ。

◎夜店の人たちは、突然の夕立だったけど、その後もかなり売上げがあったとのこと。6団のまつりでは収益があって、夜店関係では評判が良いそうだ。

◎盆踊りも3重の輪ができて、盛り上がってきている。外国人の小さい娘さんなども踊っていた。六丁目団地音頭もだいぶ知られてきたのではないかと。音響もよくなったし、やぐらのちょうちんや紅白幕もきれいになってよかった。

◎大抽選会は、例年、期待が高く人出も多い。そのぶん、あれこれとクレームもついて、取り仕切るのは大変だ。

◎祭りのパトロールに、シルバーポリスの方々、江東病院の事務職員、地元消防団、二大PTAなどのご協力があった。子どもの迷子が多く、あるお子さんは西大島近くまで移動していた。

◎土曜日夜、若い女性が急性アル中になって救急車で運ばれた。未成年にはアルコールの販売を禁止するように、お店にも協力を求めている。夜遅くの花火などは迷惑。夜11時ころに一度パトロールを検討できないか。

◎突風で日曜日の朝、夜店のテントが倒れていた。危ないので、テントに重石をつけるなどの検討が必要ではないか。

◎金曜日子ども映画会は5本の映画を上映。のべ150人の参加があった。幼児向けと小学生向けと順番をつけたほうが子どもは集中して鑑賞できるのではないかと。

◎ゴミの分別回収がかなり浸透してきた。土曜日の夜の状況で、藤棚の下にゴミ箱を増やした。日曜日の夜、サークルや実行委員、ボランティアの皆さんの協力で、全体清掃をきちんとできたので、居住者からも「今年はきれいだ」と褒められた。夜店の方々も分別回収に協力してくれた。

◎喫煙所をもうけた中央広場では、タバコの吸殻が落ちているのを見かけなかった。すばらしいことだ。喫煙所を設けることで、みんなの喫煙マナーがよくなると思う。

◎祭りの記録、「ビデオ」、DVD、アルバムができた。自治会事務所です。出しますので、見て下さい。

(自治会HPにも祭りの写真・動画も掲載している。http://www.6den.com)



豆しぼりと ハッピーでお似合い!



夕立上がって、泥んこ遊び



今年のまつりは、アンパンマンでV



大抽選会の はあじいあーりーイ



輪投げ、入った!こちら、ストライク!



お祭り ひょうきんな娘



ねえ 耳 コチヨ コチヨ くすぐりたいヨ 馬鹿ッ



ゆかた 可愛いっ子ちゃん

# 第36回 納涼団地まつり

2006年(平成18年)7月29日(土)・30日(日)



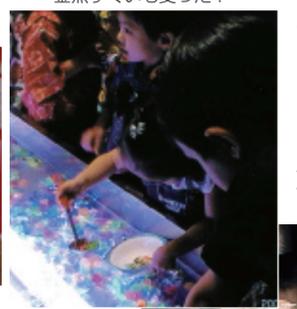
担ぎ手若衆、記念撮影



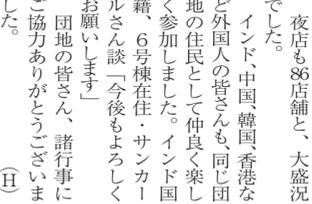
こっち向いてえ ジジでないってばあ



楽しい、盆踊り



お腹の出具合も、バギーちゃんも一人前



夜店86店舗、大盛況!



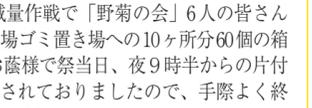
ウチの子1番ヨ! 写真家全員集合。



神輿、団地まつり本部前の景気付け



勇壮、若竹太鼓



ヤクルト買って、そして 疲れちゃったあ



子供山車、大賑わい



おまつり、うれしい!



痛えイ、何だよ



ヒップホップダンスもおまつりを盛り上げた!



夜店86店舗、大盛況!



次世代の担ぎ手、目線決まっているゾ



「もの忘れ」のひどくなった頭が、時たまどんでもない生彩を發揮することがある。

**毎週金曜日発行の毎日新聞夕刊に、わくわくクロスワードパズル」という特集企画があり、縦・横合わせて140問ほどの設問とそのヒントに答えるというクイズ企画である。**

最初は晩酌後のヒマつぶしのつもりで気軽にエンピツを採った。ところが、これがなかなかの難物ときた。出題は歴史、地理、文学、美術、化学、芸能、趣味、旅行等などあらゆるジャンルに亘り、なかには禅問答のような珍問もあれば、子供の謎謎みたいな問題に苦吟することもある。得手、不得手、最初から知らないこと、記憶にないものは答えようがない。

「馬鹿を考え休むに似たり」とは、よく言ったもので、結局出題者や意図を正確に把握しなければ正解が得られないことが段々判ってきた。

回を重ねるにしたがって、ヒントの裏を読むコツも板につくと同時に、自分の頭もいくらか回転がよくなったかというウソボレか、自信が、変な挑戦者の気概まで覚える始末。

それにしても不思議なのは、今日いくら考えても解けなかった問題が、翌日、発想をかえたとたん、ズバリ正解を発見することもしばしばとなった。

ぼつぼつ期限切れかと思うほど

「もの忘れ」のひどくなった頭が、時たまどんでもない生彩を發揮することがある。

脳とは不思議な代物である。刺激も強いほどよいのか、継続的刺激がよいのか私には判らない。とにかく、ロスタイムに入った脳細胞が思いがけないシニートを打って人を驚かせるのは痛快だ。

ところで話は変わるが、先日、銀行での所要を済まし、帰宅後、持参した手提げ鞆の整理を始めたところ、キャッシュカード3枚をいれた名刺入れが無い。あわてて鞆の中身を全部タタミの上に晒し出して見ることが見当たらない。直ちに銀行に電話。以上の事情を説明して、カードの即時使用停止の手続きを依頼した。

これで一まず安心。もう一度、念のため鞆の中身を全部取り出して、締めつめ鞆の内側を改めて検証してみた。すると鞆の内ポケットの後ろに、なんとも一カ所かきとボケッてあるようなものか。まさかと思いつながら、祈るような思いで手を差し入れてみると、まさにその「まさか」です。

おお神様! たいへんお騒がせいたしました。これでクロスワードの効能もちょっと割引ということになりますね。(79歳、5号棟在住)

## エッセイ

### キーワードは「もの忘れ」

向井和夫

祭りの写真は、新野和弘(3号棟) 根本 武(6号棟) 村瀬 修(2号棟) 各位にご協力頂きました。



ゴミ箱作り、野菊の会が奉仕作業

団地まつりの、ゴミ減量作戦で「野菊の会」6人の皆さんのご奉仕によって、祭会場ゴミ置き場の10ヶ所分60個の箱を作って頂きました。お蔭様で祭当日、夜9時半からの片付けも、6種類に分別処理されておりましたので、手際よく終了することが出来ました。感謝!

# 夏期パトロール実施

夏期パトロールを7月21日～8月30日の7日間実施しました。

二大中PTA、都営大島六丁目アパート自治会、大島三丁目自治会と目団地自治会とともに、午後9時半から2コーラスに分かれて巡回しました。

自転車の無灯火、打ち上げ花火など迷惑にならないように注意を行いました。



青少年文化部では、高さ5mの笹飾りを2本備え付けた。子供たちは、七夕様への願いを、260枚余の短冊に書いて託した。日本が世界で活躍した世相が浮かび、金の荒川静香、WBC、水泳、卓球の愛ちゃん等への思いが、浮かび上がった。

## 願いを七夕さまに託して

- 字がていねいになれるように
- たつきゅうがうまくなりましますように
- にじゅうとびが できるように
- お母さんがかんごふになれるように
- 野球のせんしゅになれるように
- 50mおよげるように なりますように
- いつもげんきになれるようおねがい
- おいしゃさんになりたいです
- ファイギュアすけーとせんしゅになりたい



(評) 人に思いやりある、優しい元気な子に育ってくれるよう、祈ります。

## 一日一回 おもいやり

## よひこそ 今年も!!

ツバメたちは4月初旬、日本から遠く6千キロも離れたインドシナ半島やマレー半島方面から渡って来る。ツバメは人間を信じて、安全安心に子育てが出来ると考えて今年も、人通りが多い2号棟ビロテ入り口の梁に営巣した。

毎年同じところに帰って来る習性からみて、昨年ここを巣立った親子が帰って来たのだろう。

日本では、2〜3回の子育てをして、9月下旬頃から10〜25羽の小さな群れで、暖かな南国に向かって飛び立つ。

「健全で幸福な家には、ツバメが来る」と



ツバメ、日本でのライフサイクル  
巣作り完成後3日目に産卵→抱卵  
14日で誕生し→21日目で巣立つ

いう昔からの言い伝えがあつて、春ツバメが来ない年は、運勢の不良を感じるという。吉を感じるといふ。

幸せの為に、また、来年是非元気に帰って来て欲しいと、願わずにはいられない。

## 敬老のつどい、ご案内

主催・大島六丁目団地自治会

日時：10月8日(日) 午前11時より

場所：四大小屋内体育館(予定)

対象：昭和16年12月31日迄に誕生で名簿に登録済の方。

65歳以上で名簿未登録の方は自治会事務所にお申し出下さい。

締め切り：10月4日、午後5時。

\*当日は、お飲み物、お食事と、アトラクションで、お楽しみ頂きます。

## ろくだんの笑顔の輪



この笑顔から元気をもらい、みんなの幸せの輪を広げよう。

## ふるさとの味

### 沖縄伝来 「ゴーヤチャンプル」

材料、(3人前)

- ゴーヤ 1本、豚コマ 100~150g
- 豆腐 2分の1丁、にんじん 2分の1本
- 干し椎茸 2個(お好み)、卵 1個
- 調味料 だしのもと 塩 砂糖

#### 調理法

- ①ゴーヤを、縦半分に切り、スプーンで中わたと種を取り除き、5mmくらいの横切りにする。
  - ②木綿豆腐は水切りして、1口大に手でちぎる。
  - ③にんじんと水で戻した干し椎茸は、千切りにする。
  - ④フライパンに油をひき温めて、肉、豆腐、にんじん、椎茸の順にいため、肉に火が通ったら、ゴーヤを入れる。
- 後に、調味料、砂糖小匙1、塩で味を整える。仕上げにときほぐした卵を全体に回しかけて、直ぐ火を止める。

砂糖を入れることによって、ゴーヤの苦味が和らぎます。ゴーヤは、ビタミンも豊富で暑い夏には最適な食材、スタミナがつきます。お試しください。



沖縄 石川市出身 岡 喜恵子 (5号棟在住)

写真撮影協力: Matsuzakaya store

## ろくだんの野の花

### カワラナデシコ (ナデシコ科)



秋の七草の一つとして昔から親しまれている、野の花である。

しかし、地球温暖化のせいもあってか、ろくだん(7号棟北西角)では、6月初旬から咲いている。この名で分かるように、川原の水気の少ないところや海岸の砂礫地を好んで自生する。

この暑いさなか、か細い体をしていながら、水分の取りにくい土壌を選ばなくても、気をもむところだ。

しかし、花の紅の鮮やかさは、緑の草地に目立って美しい。色は開花時には濃く、だんだん日を追って淡くなる。

ここ数年来、若干株が増えているように思うが、みんなで大切に育てて、楽しみたい、野の花の一つである。(06.6.14写真、文 倉又頼夫)

## 自治会活動目録

### 6月

- 20日 健全育成会北部地区会議出席 七夕準備
- 21日 大島地区非行化防止協議会夏季対策全体会議出席
- 25日 4号棟不用自転車整理実施
- 27日 ショッピングセンターとの話し合い実施
- 30日 幹事会開催

### 7月

- 1日 東・城北ブロック会議出席、七夕飾り付け実施 団地まつり夜店区画割り
- 2日 団地まつり実行委員会開催
- 3日 団地まつり夜店募集開始

4日 大島地区北部地区区民まつり実行委員会出席

- 6日 二大中教養会総会出席
- 7日 大島地区区民まつり実行委員会出席
- 8日 第5回棟代表者会議開催
- 11日 二大中地区懇談会参加
- 15日 団地まつり夜店募集締め切り
- 16日 団地まつり夜店場所決め抽選会開催
- 18日 臨時幹事会開催
- 19・20日 盆踊り練習行方
- 20日 大島地区自治会連合会常任理事会参加、まつりゴミ係リアルバイト締め切り

- 21日 夏期パトロール実施
- 22日 まつりゴミ係リアルバイト会議開催
- 23日 団地まつり備品倉庫整理他実施
- 26日 やぐら組み立て行方、団地まつり用配線工事行方
- 27日 団地まつり用配線工事行方、ゴミ箱作り行方(野菊の会協力)
- 28日 こども映画会、提灯つり行方、夏期パトロール実施
- 29・30日 第36回納涼団地まつり開催
- 31日 団地まつり後片付け実施
- 8月 2日 大島地区区民まつり中央実行委員会

- 参加
- 3日 夏期パトロール実施
- 4日 広報部会開催、東京23区自治協幹事会出席
- 5日 団地まつり反省会開催
- 10日 夏期パトロール中間報告会参加
- 12日 広報編集会議開催
- 18日 夏期パトロール実施
- 21日 青空市業者申し込み締め切り
- 22日 夏期パトロール実施
- 25日 夏期パトロール実施
- 26日 「みんなの会報」再校正行方
- 30日 夏期パトロール実施

訂正：前号、フロア会議報告書にて「ダストシュートに生ゴミを捨てるのにビニール袋でよい」と答えましたが、「商店の買い物袋(ポリエチレン製)」の誤りでした。

掲載写真撮影は、原助治郎、田川暁子、倉又頼夫